

愛知県陶磁美術館・豊川市桜ヶ丘ミュージアム共催

企画展

AICHI やきものごんまい

—愛知県陶磁美術館の名品をあじわいつくす—

やきもの王国 愛知の
名品が豊川に集合!



2023 | 12 | 16 | 土 → 日 | 2024 | 1 | 28 | 日

会場 豊川市桜ヶ丘ミュージアム

〒442-0064 愛知県豊川市桜ヶ丘町79-2 TEL 0533-85-3775 FAX 0533-85-3776

休館日 月曜日・年末年始(12月29日～1月3日) ※1月8日は開館

開館時間 午前9時～午後5時まで

観覧無料

[画像]

- 虎置物 瀬戸・川本半助(六代) 明治時代(19世紀) ■ 壺 弥生時代中期
- ロスオリベ土瓶 鈴木五郎 平成15年(2003)
- ノベルティ「レース人形 アン女王」 テーケー名古屋人形製陶株式会社 平成7年(1995)
- 赤絵花鳥文細水指 犬山 江戸時代後期(19世紀) ■ 人面付土器 弥生時代前期～中期
- 古染付写鶴鹿兎手桶形水指 瀬戸・川本治兵衛 江戸時代後期(19世紀)
- 織部葉形大皿 瀬戸・加藤春岱 江戸時代後期(19世紀)
- 染付獅子草花文猪口 瀬戸・川本半助 江戸時代末期～明治時代(19世紀)
- 金襴手染付雲鶴文鉢 瀬戸・亀井半二 江戸時代後期(19世紀)
- 唐子雪遊び蓋置 名古屋・正木惣三郎・伊織 江戸時代後期(19世紀)
- 灰釉蕨手唐草文手付水注 瀬戸 鎌倉時代(14世紀前半)

TOYOKAWA CITY SAKURAGAOKA MUSEUM

豊川市桜ヶ丘ミュージアム

愛知県陶磁美術館・
豊川市桜ヶ丘ミュージアム共催

企画展

AICHI やきものごんまい

—— 愛知県陶磁美術館の名品をあじわいつくす ——



泉楽香合 名古屋・萩山
江戸時代後期(19世紀)(寄託)

やきもの王国 愛知の名品が 豊川に集合!



染付詩文四君子文二段重 瀬戸・亀井半二
天保14年(1843)

愛知県は、古来よりやきものづくりが盛んな地域として知られています。中でも5世紀から14世紀にかけて展開した猿投窯は我が国最大の古窯群です。その系譜は瀬戸焼に引き継がれ、また12世紀初めに知多半島に興った常滑焼の成立に大きな影響を与えました。瀬戸と常滑は連綿と続き、現在も日本屈指の大窯業地として知られています。「セトモノ」がやきもの代名詞として使われていることは、瀬戸のやきものが広く長く使われてきたことを物語っています。

江戸時代には、犬山城下の犬山焼や名古屋城下での茶の湯の発展を背景に開窯した萩山焼や御深井焼、笹島焼など、各地で大小様々な窯が興りました。近代以降には、名古屋を中心に陶磁器産業が目覚ましい発展を遂げ、華やかに絵付けされた洋食器やノベルティが盛んに海外輸出されました。そして、太平洋戦争後には、瀬戸や常滑が国内外に向けた陶磁器製品の大量生産を担う一方で、伝統に根差しつつ自己の創作を土の造形によって表現する陶芸家たちが活躍するようになります。愛知のやきものは、長い歴史を越え、伝統と革新を重ねながら発展してきたのです。

本展では、愛知県陶磁美術館のコレクションの中から選りすぐりの愛知ゆかりのやきものをご紹介します。

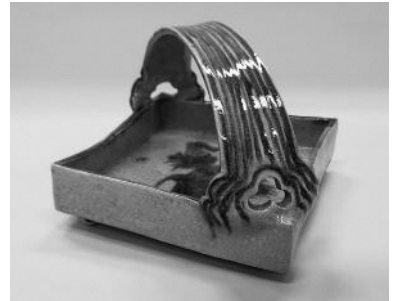
表・裏面画像作品はすべて愛知県陶磁美術館所蔵 ただし(寄託)表記作品は除く



鉄絵瓢箪文茶碗 名古屋・市江風造
江戸時代末期(19世紀)



磁胎蒔絵内染付三鶴文蓋付碗 瀬戸・川本半助
江戸時代末期～明治時代(19世紀)



呉須若松文手付鉢 名古屋・御深井
江戸時代後期(19世紀)



黄瀬戸広口花入 瀬戸・加藤春山
江戸時代後期(19世紀)



染付雪に子犬図花瓶 瀬戸・川本樹吉
明治時代(19世紀)

会期中のイベント(無料)

どなたでも参加できます

愛知県陶磁美術館学芸員によるギャラリートーク(展示解説)

愛知のやきもの魅力を楽しみ分りやすく、2回に分けて解説します。

「古代～近世のやきもの編」日 時:12月17日(日) 14:00～

「近代～現代のやきもの編」日 時: 1月28日(日) 14:00～

予約不要 当日会場へ

ワークショップ 愛知の陶芸家の技を体験しよう!

前田正剛「釉薬で描く」蠟抜き・釉薬の掛分けによる制作体験

日 時:1月20日(土) 14:00～ 定員:15名

講 師:前田 正剛氏(陶芸家)

申込日:12月23日(土) 9:00～

電話または窓口で先着順

茶室ミニコンサート「このひとときオカリナの調べを」

日 時:12月23日(土) 11:30～、13:30～

奏 者:オカリナアンサンブル補欠人(ぼけっと)

予約不要 当日会場へ



【交通案内】

- 電車 JR飯田線「豊川」駅、名鉄豊川線「豊川稲荷」駅下車徒歩約15分
 - バス JR豊川駅前のりばからコミュニティバス千両三上線「上千両集会所」ゆきで「桜ヶ丘ミュージアム」下車徒歩1分
 - 車 東名高速「豊川I.C.」から豊川稲荷方面へ約10分(駐車場100台・無料/公園と共用)
- ※土日は混雑が予想されますので、公共交通機関のご利用や乗合せにご協力ください。

次回の展示会は… 第59回豊川市民展

- 書道の部・陶芸の部……………2月27日～3月3日
- 絵画・彫刻の部……………3月5日～3月10日
- 写真の部……………3月12日～3月17日

TOYOKAWA CITY SAKURAGAOKA MUSEUM

豊川市桜ヶ丘ミュージアム

〒442-0064 愛知県豊川市桜ヶ丘町79-2 TEL 0533-85-3775 FAX 0533-85-3776

